

# アスパラガス登録農薬適用表(1) (殺菌・除草剤)

野菜類登録の剤は別ページにまとめてあります。確認して使用してください。

登録内容は2022年9月1日現在

用途	毒劇	FRACコード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時の薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考
殺菌剤		14	リゾレックス水和剤	株養成期(播種又は定植時から茎葉刈取り期まで)但し、収穫14日前まで 収穫後から茎葉刈取り期まで但し、収穫14日前	3回以内	500倍 (100~300ℓ)	200g	苗立枯病	○	×	水和剤	散布	トルクロホスメチル	
								茎枯病						
		3	トリフミン水和剤	収穫7日前まで	1回	1,000倍 (3ℓ/㎡)	100g	立枯病	○	○	水和剤	灌注	トリフルミゾール	
		3	ラーイー水和剤	収穫前日まで	2回以内	4,000倍 (150~300ℓ)	25g	斑点病、褐斑病、茎枯病	○	○	水和剤	散布	マイクロブタニル	予防・治療に効果。晩夏~秋期の斑点病対策
		3	スコア顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,000倍 (200~500ℓ)	50g	斑点病	○	○	顆粒水和剤	散布	ジフェノコナゾール	予防・治療に効果があり散布適期が広い
		M7	ベルコート水和剤	収穫7日前まで	5回以内	1,000倍 (100~500ℓ)	100g	茎枯病、斑点病、褐斑病	○	△	水和剤	散布	イミノクタジンアルベシル酸塩	茎葉刈取り後~萌芽前の土壌表面殺菌に適す
		M1	キノンドーフロアブル	収穫3日前まで	5回以内	600~800倍 (100~300ℓ)	167~125ml	茎枯病、べと病	○	×	フロアブル	散布	有機銅	薬害注意
		M1	クプロシールド	—	—	1,000倍 (100~400ℓ)	100ml	斑点病、茎枯病	○	×	フロアブル	散布	塩基性硫酸銅	薬害注意
		M1	ICボルドー66D	—	—	100倍 (100~300ℓ)	1ℓ	茎枯病	○	×	水和剤	散布	塩基性硫酸銅	使用時期は収穫終了後
		2	ロブラール水和剤	収穫前日まで	5回以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50g	茎枯病、斑点病	○	△	水和剤	散布	イプロジオン	予防剤として使用
		M5	ダコニール1000	収穫前日まで	4回以内	1,000倍 (100~400ℓ)	100ml	褐斑病、茎枯病、斑点病、疫病	○	×	フロアブル	散布	TPN	茎枯病予防に効果あり
		7	アフェットフロアブル	収穫前日まで	4回以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50ml	茎枯病、褐斑病、斑点病	○	×	フロアブル	散布	ベンチオピラド	褐斑・斑点病予防剤として使用、茎枯病には効果がやや弱い。
		7、11	シグナムWDG	収穫前日まで	2回以内	1,500倍 (100~500ℓ)	67ml	茎枯病、斑点病、褐斑病	○	○	顆粒水和剤	散布	ピラクロストロビン、ポスカリド	茎枯病・斑点病・褐斑病の予防・治療に使用(薬害注意)
		11、4	ユニフォーム粒剤	収穫前日まで	3回以内	合計使用回数4回以内(粒剤は3回まで) 12kg	—	疫病	○	△	粒剤	株元散布	アゾキシストロビン・メタラキシルM	アミスターと同成分のため総使用回数に注意。
		11	アミスター20フロアブル	収穫前日まで	4回以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50g	茎枯病、斑点病、褐斑病	○	△	フロアブル	散布	アゾキシストロビン	茎枯病の基幹的防除剤(薬害注意)(展着剤不要)
	11	ファンタジスタ顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	3,000倍 (100~300ℓ)	33g	褐斑病、茎枯病、斑点病・疫病	○	○	顆粒水和剤	散布	ピリベンカルブ	茎枯病の基幹的防除剤(薬害に注意)	
	11	ストロビーフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍 (100~500ℓ)	50ml	斑点病	○	○	フロアブル	散布	クレソキシムメチル	薬害注意	
	1	ベンレート水和剤	収穫前日まで	4回以内	2,000倍 (100~300ℓ)	50g	茎枯病、株腐病	○	○	水和剤	散布	ベノミル	薬剤抵抗性確認効果低下の可能性あり	

◆FRACコード「11」の剤はいずれも薬害に注意する。高温時の散布を避け、立茎始期の若茎への散布時は展着剤を加用しないようにする。

用途	毒劇	薬剤名	使用時期	使用回数	10a当り使用量	適用雑草	剤型	使用方法	成分名	備考		
土壌処理 除草剤		センコル水和剤	萌芽前~萌芽始期又は、収穫打ち切り後(雑草発生前~4、5葉期)	1回	100~150g (100ℓ)	一年生雑草	水和剤	雑草茎葉散布又は全面土壌散布	メトリブジン	萌芽始期に推奨		
	ロロックス		萌芽前(雑草発生前~発生始期)	1回	2回以内(全面土壌散布は1回以内、雑草茎葉兼土壌散布は1回以内)	150~200g (70~150ℓ)	水和剤	全面土壌散布	リニュロン	萌芽前、ハウス設置後の小トンネル設置前に散布		
			萌芽始期但し、収穫前日まで(雑草発生前~発生始期)	1回		150~200g (100~150ℓ)	水和剤	全面土壌散布				
			生育期但し、収穫前日まで(雑草生育期)	1回		150~200g (100ℓ)	水和剤	雑草茎葉兼土壌散布(畦間・株間処理)				
	クロロIPC乳剤		苗床播種直後	1回	200~300ml (70~100ℓ)	一年生雑草	乳剤	全面土壌散布	IPC	気温20度以下の時期に強い草殺力を発揮する。スズメノカタビラ、ハコベ、アザミ類に効果あり		
			定植畑培土後雑草発生前、但し収穫30日前まで		250~300ml (70~100ℓ)			全面土壌散布				
		クレマート乳剤	萌芽前(雑草発生前)	1回	200~400ml (100~150ℓ)	一年生雑草	乳剤	全面土壌散布	ブタミホス			
		ナブ乳剤	雑草生育期イネ科雑草3~5葉期但し収穫前日まで	1回	150~200ml (100~150ℓ)	一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	乳剤	雑草茎葉散布	セトキシジム	イネ科雑草のみに効果		
茎葉除草剤 (非選択性)	ラウンドアップマックスロード		耕起前まで(雑草生育期)	1回	農業総使用回数、合わせて2回以内	200~500ml ・通常散布 50~100ℓ・少量散布 25~50ℓ	液剤	雑草茎葉散布	グリホサートカリウム塩			
			収穫前日まで(雑草生育期、畦間処理)	2回以内							1,500~2,000ml ・通常散布50~100ℓ・少量散布 25~50ℓ	スギナ
			収穫前日まで(雑草生育期、畦間処理)									
	タッチダウンIQ		萌芽前または収穫打ち切り後(雑草生育期:草丈30cm以下)	3回以内	500~1,000ml (25~100ℓ)	一年生広葉雑草	液剤	雑草茎葉散布	グリホサートカリウム塩			
			耕起7日以前(雑草生育期:草丈30cm以下)								1,500~2,000ml (25~50ℓ)	スギナ
			畦間処理:雑草生育期 但し、収穫前日まで									1,000ml (25~100ℓ)
		萌芽前または収穫打ち切り後(雑草生育期:草丈30cm以下)										
		バスタ液剤	収穫前日まで(雑草生育期萌芽前又は畦間処理)	2回以内	300~500ml (100~150ℓ)	一年生雑草	液剤	雑草茎葉散布	グルホシネート			
		毒口ブリグロックスL	播種前又は植付前 萌芽前:雑草生育期(草丈20cm以下) 畦間処理:雑草生育期但し、収穫前日まで	3回以内	600~1,000ml (100~150ℓ) 1,000~2,000ml (100~150ℓ)	一年生雑草	液剤	雑草茎葉散布	ジクワット・バラコート			

# アスパラガス登録農薬適用表(2) (殺虫)

用途	毒劇	RAC コード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 の薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考
土壌 消毒	劇	IRAC 8	クロールピクリン	-	1回	圃場>2~3mL/1穴 床土・堆肥>3~ 5mL/1穴	-	立枯病、紋羽病、センチュウ類、ハリガネムシ類、ネキリムシ類、クマ、一年生雑草	-	-	燻蒸剤	土壌くん蒸	クロールピクリン	

用途	毒劇	IRAC コード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 の薬量	適用病害虫	効果 発現性	残効性	剤型	使用方法	成分名	備考
殺 虫 剤	劇	1B	エルサン乳剤	収穫3日前まで	2回以内	1,000倍(100~300g)	100ml	ジュウシホシナガクビハムシ	速	短	乳剤	散布	PAP	
	劇	1A	ランネット45DF	収穫3日前まで 収穫前日まで	1回以内	1,000倍、灌注は1㎡当り1~3g 1,000倍(100~300g)	100ml	ナメクジ類、ネギアザミウマ ネギアザミウマ	速	短	顆粒水和剤	灌注 散布	メソミル	灌注処理の場合はハスロを使用。
		3A	ガードベイトA	収穫前日まで	3回以内	3kg	-	ネキリムシ類	-	-	粒剤	株元散布	ベルメトリン	春先のネキリムシ対策
		3A	アーデント水和剤	収穫前日まで	2回以内	1,000倍(150~500g)	100g	アブラムシ類、カメムシ類、オオタバコガ、ハダニ類	速	中	水和剤	散布	アクリナトリン	
		4A	ベストガード水溶剤	収穫前日まで	3回以内	1,000倍(100~300g)	100g	コナジラミ類	中	長	水溶剤	散布	ニテンピラム	浸透移行性が高い
		4A	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	3回以内	2,000~4,000倍(100~300g)	50~25g	ジュウシホシホシナガハムシ・アブラムシ類・ ネギアザミウマ・カメムシ類	中	長	水溶剤	散布	クロチアジジン	浸透移行性が高い
	劇	4A	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	2回以内	4,000倍(100~300g)	25g	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類、 ジュウシホシホシナガハムシ、カメムシ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	アセタミプリド	浸透移行性が高い
		5	スピノエース顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	5,000倍(100~300g)	20g	アザミウマ類	速	短	顆粒水和剤	散布	スピノサド	食毒・接触毒で速効的な効果
		5	ディアナSC	収穫前日まで	2回以内	2,500~5,000倍(100 2,500倍(100~500g))	40~20ml 40ml	アザミウマ類、ハスモンヨウ、オオタバコガ、 ジュウシホシナガクビハムシ コナジラミ類	速	短	フロアブル	散布	スピネトラム	アザミウマ・鱗翅目幼虫に食毒・接触 毒で速効的な効果。(連用に注意 する)
		6	アフーム乳剤	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	オオタバコガ、ハスモンヨウ、ヨウムシ	速	短	乳剤	散布	エマメクテン安息香酸塩	速効性。食毒・経皮毒として作用
		6	コロマイト乳剤	収穫前日まで	2回以内	1,000倍(100~300g)	100ml	ハダニ類	速	短	乳剤	散布	ミルベメクテン	成虫・幼虫・卵に効果○ 産卵抑制効果もあり。
		9B	コルト顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	4,000倍(100~700g)	25g	コナジラミ類、ネギアザミウマ、カスミカムシ類	速	中	顆粒水和剤	散布	ピリフルキナゾン	経皮・食毒で作用
	劇	13	コテツフロアブル	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~500g)	50ml	ハダニ類、ジュウシホシナガクビハムシ、ヨウムシ、 オオタバコガ、ハスモンヨウ	速	中	フロアブル	散布	クロルフェナビル	植物体への浸透移行性がないため かきムラに注意
	劇	14	リーフガード顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	1,500倍(100~300g)	67g	アザミウマ類、ナメクジ類	速	中	顆粒水和剤	散布	チオシクラム	摂食・食毒効果
		15	カスケード乳剤	収穫前日まで	2回以内	4,000倍(100~500g)	25ml	アザミウマ類、オオタバコガ、ハスモンヨウ	遅	長	乳剤	散布	フルフェノクスロン	残効が長いため予防防除に向く
	劇	21A FRAC39	ハチハチフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000倍(100~800g)	100ml	ネギアザミウマ、アブラムシ類、コナジラミ類、 ジュウシホシナガクビハムシ、ツマクシロアオカスミカメ	中	中	フロアブル	散布	トルフェンピラド	植物体への浸透移行性がないため かきムラに注意
		23	モベントフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	アザミウマ類、コナジラミ類、ハダニ類	遅	長	フロアブル	散布	スピロテトラマト	浸透移行性が高い。残効が長い ため予防剤として使用(養蜂注意)
		25A	ダニサラバフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000倍(100~500g)	100ml	ハダニ類	遅	長	フロアブル	散布	シフルメトフィン	成虫・卵への効果○ 幼虫への効果◎
		25B	ダニコングフロアブル	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~700g)	50ml	ハダニ類	遅	長	フロアブル	散布	ピフルブミド	成虫・幼虫・卵に効果○ 残効が長い
		28	ベネビアOD	収穫前日まで	3回以内	4,000倍(100~300g) 2,000倍(100~300g)	25ml 50ml	ハスモンヨウ アザミウマ類	速 速	長 長	液剤	散布	シアントラニリプロール	展着剤は加用しない。銅剤との 混用に注意。鱗翅目・アザミウマに 速効性・残効性あり。
		28	プレバソフロアブル5	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	ハスモンヨウ	速	長	フロアブル	散布	クロラントラニリプロール	鱗翅目幼虫に速効性、残効性あり
		28	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,000~4,000倍(100 2,000倍(100~300g))	50~25g 50g	オオタバコガ、ヨウムシ ハスモンヨウ	速	長	顆粒水和剤	散布	フルベンジアミド	鱗翅目幼虫に速効性、残効性あり
		29	ウララDF	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300g)	50g	アブラムシ類、ネギアザミウマ	遅	長	顆粒水和剤	散布	フロニカミド	吸汁活動は速効的に阻止し餓死さ せるため見かけ上速効的
	劇	34	ファインセーフフロアブル	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~800g)	50ml	アザミウマ類	速	中	フロアブル	散布	フロトキシン	アザミウマ類に高い速効性
		UN	プレオフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000倍(100~300g)	100ml	ハスモンヨウ、オオタバコガ、ヨウムシ、ネギアザミウマ	中	長	フロアブル	散布	ピリダリル	経口・経皮に作用 鱗翅目の中老齢幼虫に効果

◆「ベルコート水和剤」と「コロマイト乳剤」の組み合わせは薬害を生じる場合があります。

◆「ハチハチフロアブル」と「ストロビーフロアブル」の組み合わせは薬害を生じる場合があります。